



日本と中国

IT産業から見た日中文化の違い

長城コンサルティング株式会社

代表取締役社長 張佶

zhangji@chojo.co.jp



日本経済の50年

- 日本経済

- 1950～60年代 「もはや戦後ではない」の時代
- 1960～70年代 「経済高度成長」の時代
- 1970～80年代 「石油危機」「円高」の時代
- 1980～00年代 「バブル経済とバブルがはじけた」時代
- 2000～ 「デフレ経済」の時代



中国経済の50年

- 中国経済

- 1949年 中華人民共和国成立 最貧困国経済時代
- 1950～60年代 公私合営、人民公社、大躍進運動の時代
- 1960～70年代 「文化大革命」激動的な政治運動の時代
- 1970～80年代 4つの現代化目標、経済優先政策の時代
- 1980～00年代 改革・開放政策と、WTO加盟する時代
- 2000～ WTO加盟実現及び経済高速発展の時代



日中経済のスタイル比較

- 日本経済 大河のように流れている。
 「変化」が少ない

- 中国経済 土石流のように流れている。
 「激変」が絶えない



日中文化のスタイル比較

- 日本文化 「お刺身的」
 伝統に従うものが多い
- 中国文化 「麻婆豆腐的」
 変化に対応するものが多い



日中文化の違いとは

「変化」に対する見方が違う

- 日本 「大変だ」という不安なもの
- 中国 「チャンス」として歓迎する
- 「忠臣蔵」と「三国志」



IT業の対応方法

「文化の違い」に対応するために

- ブリッジカンパニー
- ブリッジシステムエンジニア（BSE）



意思決定のスタイル比較

- 日本企業 ボトルアップ
 チームワーク
- 中国企業 トップダウン
 危機管理
- ブリッジカンパニ リーダシップ ネットワーキング



IT技術者の比較

- 日本人技術者 企業への責任感が強い
品質指向が多い
- 中国人技術者 仕事への責任感が強い
技術志向が多い
- ブリッジS E 在日本中国人技術経験者
在中国日本人技術経験者



中国とのITビジネスを成功させるために

- 中国で成功できるような企業・経営者・管理者を選択する
経歴・経験より人間性と信頼性に注目すべき
- パートナーシップを確立する
トップダウンの意思決定と仕事の安定化が必要
- 相互の信頼関係を維持する
問題提起は日本側で、問題解決は中国側に任せる